

会派視察研修・勉強会



所属する会派・信政会の活動として、先進的取組を実践する自治体の視察や各分野の専門家を交えての勉強会に参加し、市民生活の向上や市政の発展に向け政策提言を行っています。

市民
サービス

兵庫県三田市の『おくやみコーナー』

平成30年第4回定例会一般質問で提案した『おくやみコーナー』について兵庫県三田市を視察。死亡に関する行政手続のワンストップサービス(一元化)は、悲しみを抱えた遺族の行政手続の簡素化と精神的負担の軽減につながる施策と期待。



三田市のロビー受付



おくやみコーナー案内表示板



三田市のおくやみコーナー

防災

熊本県益城町の復興・避難所運営に関する勉強会

役場庁舎が損壊し、緊急輸送道路(主要道路)も沿道家屋の倒壊により遮断されたため、救助活動、物資運搬に支障が出たとのこと。『災害対策本部の強化』『災害に強い道路ネットワークの構築』を再認識。



被災者が生活する木山仮設団地



完成間近の災害公営住宅



避難所運営のレクチャー

まち
づくり

東京都世田谷区や多摩市の『街づくり条例』・開発行政に関する勉強会

敷地面積3000m²以上の大規模開発や土地取引等(多摩市は5000m²以上)には構想段階から周辺住民へ周知、説明を義務付け、事前調整可能な「街づくり条例」を制定。



東京都世田谷区の保坂区長と懇談



東京都多摩市の阿部市長と懇談



大原2丁目計画に関する勉強会

谷しんいち プロフィール (昭和33年ふじみ野市生まれ。会社役員・防災士・土地区画整理士) (令和3年3月20日現在)

- 上福岡三小、上福岡一中、巣鴨高校、法政大学経営学部卒業、明治大学公共政策大学院修了。
- ふじみ野市駒林地区画整理組合理事長、ふじみ野市住居表示整備審議会会长、富士見都市計画地区画整理組合連合会会长、JAいりま野総代、さぎの森小PTA会長などを経験。現在、市議3期、一般社団法人まちづくりネットワーク代表理事、国道254号バイパスふじみ野地区土地区画整理組合準備会副会長などを務める。
- 家族は妻と大学生の娘の3人暮らし、趣味はまち歩き、ラグビー観戦、渓流釣り、座右の銘は「一隅を照らす」

ふじみ野市議会議員

谷しんいちの たに ふじみ野づくり



VOL.7

(発行) 谷しんいち後援会 〒356-0004 ふじみ野市上福岡1-14-43 NGNビル3F TEL・FAX 049-267-0470 info@tani-shin.net

～温もりある地域社会へ～

2019年4月の統一地方選挙から間もなく2年となります。この1年は新型コロナウイルスが蔓延し各種行事の中止や生活様式の変化、自粛ムードが高まる中で、議員活動においても、多くの市民の皆様とお会いすることは難しい状況にありました。

それでも朝のひと時、通勤通学で行き交う人や車からのごあいさつやアイコンタクト、また、地域見守りボランティアの方との情報交換は大変ありがとうございました。



地域の先輩方(男性92歳、女性88歳)と一緒に見守り継続中

朝の見守り活動は、この4月で14年目になります。当初は子どもたちの交通安全に主眼を置いてきましたが、いつしか子どもたち一人一人への声かけの重要性に気づくことになりました。

声かけの重要性は、災害時の共助はもちろんのこと、命の門番と呼ばれるゲートキーパーや先の議会で提案した新型コロナウイルス感染の自宅療養者(申出者)への安否確認などのサポートにも共通する

ものです。決して一人ではなく、あなたの周りには必ずセンターがいるという、ささえ合いの社会づくりが今求められていると思います。たかが声かけ、されど声かけ、教育や心理学の専門家でもない私が実感している現場の声です。

まだ、新型コロナウイルスの終息は見えない状況ですが、私はこれまで以上に情報発信するとともに皆様からは地域の課題や心配事などの「ちょっと、と言！」を伺えたらと考えております。

今後とも、「生涯まちづくり」で臨みますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

ホームページをリニューアルしました！ <https://tani-shin.net>

市政に関すること、タイムリーな話題など
公私にわたりご紹介できればと考えてお
ります。是非、ご覧ください。

<https://tani-shin.net>

谷新一



QR

コード



谷しんいち公式HP

QRコード

谷しんいちの 市政に対する 一般質問

(抜粋)

令和元年
2019

第3回
定例会
9月

令和元年
2019

第4回
定例会
12月

令和2年
2020

第2回
定例会
6月

令和2年
2020

第3回
定例会
9月



令和2年

2020

第4回
定例会

12月

- 苗間・みほの地区の住所整理(住居表示、町名地番整理)について、その必要性とエリアを限定しての町名地番整理の可能性は。

- 公共下水道整備が予定されている大井・東台地区について面的な都市基盤整備の考えは。

- 地域協働学校について、学校運営協議会の委員の構成、人選で重視した点は。

- 水害時の車両避難マニュアルの策定について。

- 道路の安全施策として道路反射鏡の設置基準、隅切用地確保の年間実績は。

- 水道の石綿セメント管更新について、破損による漏水状況と残存箇所の開示。



行政界が入り組んだ苗間・みほの地区



石綿セメント管の破損



川越江川下流域の川崎地内



大規模開発となる
(仮称)大原2丁目計画地

- まちづくり人材登録制度と市民参加について、審議会、行政委員会への選任状況と女性の登用、その効果は。
- 自殺予防対策として、命の門番となるゲートキーパー※養成の拡大、オンライン相談体制の整備を提案。
- ふじみ野駅東口へのアクセスとなる幹線4号線※、幹線5号線※、幹線6号線※の整備に関して優先整備路線であることの沿線住民への周知と説明会の実施を要望。

※【参考】

ゲートキーパー…自殺の危険を示すサインに気づき、適切な対応(悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る)ができる人。

市道幹線4号線…駒林のセブンイレブン角交差点から花の木中学校方面を結ぶルート・第2次優先整備路線

市道幹線5号線…新駒林の星乃珈琲角の交差点から福岡小方面を結ぶルート・第1次優先整備路線

市道幹線6号線…ヤオコー駒林店角の交差点から駒西小脇、富士見台方面を結ぶルート・第2次優先整備路線

令和3年

2021

第1回
定例会
3月



疫病退散

1. 新型コロナウイルス感染の自宅療養者等への対応について

問 埼玉県、保健所からは具体的にどのような情報が提供されているのか。

答 埼玉県個人情報保護条例に基づき新型コロナウイルスに関する個人情報は提供できないとしている。

問 自宅療養者から申し出があった場合には、安否確認や配食、買い物、ゴミ出し等について身近な自治体として、また、ボランティア支援の形でのサポートは。

答 現状において様々な課題があるため考えていないが、相談窓口の設置は検討している。

問 自宅療養者が大規模災害時、迅速に身近な場所に避難できるユニットハウス(一時的収容施設)の整備を提案するが。

答 埼玉県が予め宿泊療養施設を確保し、本人に周知している。
一時的収容施設の整備は引き続き研究していく。

2. 市内循環ワゴンの運行について

問 利用者からの声、高齢者がより利用しやすくなるための施策として、一定年齢以上の者の無料化や運転免許証返上者への特典の考えは。

答 運行コースや停留所の位置、朝夕の通勤時間帯に運行してほしいなど、幅広い意見がある。なお、利用料金の減額や特典などは受益者負担の観点から現在は予定していない。



市内循環ワゴンの「ふじみん号」

3. (仮称) 大原2丁目計画と今後の開発行政の在り方について

問 構想段階での周辺住民へ周知、説明を義務付け、事前調整可能な『街づくり条例』の制定は。また、用途地域や容積率、建蔽率等の見直しの考えは。

答 現行の開発行為等指導要綱や中高層建築物の紛争防止等の条例を運用しながら先進事例などを調査研究していく。なお、用途地域の見直しは現在考えていない。



駒西小学校脇の幹線6号線